

医学部医学科 留学プログラム 情報共有シート

氏名 馬場英理子 学年 (留学当時) 4年

派遣期間 2018年 4月 1日 (日) ~ 2018年 7月 15日 (日)

留学先 シンシナティ小児病院

1 プログラム内容について

リサーチ・クラークシップでの留学

クリニカル・クラークシップでの留学

その他

実施内容：

the division of gastroenteology, Hepatology & Nutrition/ Developmental Biology Takebe lab にて、iPSC 細胞及び肝臓細胞を用いた再生医療の研究

2 宿泊施設について

寮

ホームステイ

ホテル

・広さ 約 50m² 1 人部屋 (3人で一つの家をシェア)

・費用 約 73333 円 / (1日・1週間・1か月間) (1人当たりの金額)

3 生活について

(1) 生活費 (寮費を除く)

項目	金額	内訳
食費	1033\$	昼食代+ (3人の家での共同購入) / 3
学用品購入費	0\$	ラボ支給
交通費	205\$	Uber代
その他		
合計	1238\$	

(2) 治安状況・危険地域など

治安は基本的に悪いのですが、ラボと家の往復の範囲内であれば銃声や爆竹、鳴り止まないクラクションが聞こえる程度です。ダウンタウンの近くも危ない地域があるが、移動はバスではなく車で行えば大きな問題はありませんでした。

(3) 一日のスケジュール(月～金)

6:00	7:00	8:00	9:00	10:00		12:00	13:00				17:00
	起床 運動	朝食 支度	実験 論文 解析	実験 論文 解析	実験 論文 解析	実験 論文 解析 昼食	実験 論文 解析	実験 論文 解析	実験 論文 解析	実験 論文 解析	実験 論文 解析

18:00			21:00	22:00	23:00	24:00
実験 論文 解析	実験 論文 解析	実験 論文 解析	実験 論文 解析 帰宅	夕食	入浴 就寝	

(4) 休日の過ごし方

基本的に平日と変わらずラボにいましたが、たまに午後に買い物に行ったり、フェスティバルに行ったり、動物園に行ったり、BBQに呼んでもらったり、美術館に行ったりしました。

4 感想等

①留学を通じて感じたこと

今まで大学では、既存の知識や技術をひたすら習得し、テストで試されるという受動的な学習を行ってきました。しかしこの留学では、目的を設定し、そのための実験をし、結果を考察するという能動的な経験を積むことができました。元々実験や研究に関する予備知識が少なかったもので、それらを習得することにも時間や労力を費やしましたが、その分大変充実していました。また生活面でも、家事の能力の向上だけでなく、協力することの大切さ、家族のありがたみを感じることができました。予想以上に大変でしたが、その分様々な面で成長できたと思っています。

②今後、この経験をどのように活かすか

大学で学ぶ知識は、あくまでも将来医療の場で活かすための武器なのだということを噛み締めて学習していきたいと思います。また、研究を行う上での思考のプロセスや、論文から知識を得る姿勢、実験背景にあった医療の課題などは、今後能動的に学習する上で心がけていきたいと思います。

③後輩へのアドバイス

シンシナティ小児病院は、どこよりも自主性が問われる研修先だと思います。何をするか、しないのか、全て自分次第です。やりたい研究を見つけるのはもちろんですが、流されて抱え込みすぎないようにも気をつけて下さい。3ヶ月半という限られた時間の中で、何ができて何ができないのかよく考え、計画を立ててから行動すると思います。